

検討項目

1. 政策

- (1) 持続可能な開発目標 (SDGs) への関連づけ (低身長、貧血の削減等)
- (2) 「最初の 1000 日」(妊婦～2 歳まで)
- (3) 栄養不良の二重負荷 (ダブルバーデン: 栄養不足と過栄養の同居) の解消
- (4) その他

2. 栄養改善事業のステップの標準化とガイドライン策

3. 事業支援・促進

- (1) 「栄養改善事業」への理解・認知度の向上 (情報発信)
- (2) 「日本の食」ブランドとしての売り込み
- (3) 栄養効果確認試験・栄養効果測定・認証
- (4) 相手国の制度作り: 認証・試験制度、食品規制: 技術協力等
- (5) 需要開拓
- (6) 政府・JICAによる相手国政府への仲介
- (7) コンソーシアム形成
- (8) 外部資金・コンサルタントの活用
- (9) 内外の栄養士人材の活用、国際栄養人材育成
- (10) 参加企業間の調整・協調: 食育の啓蒙や試験・分析・測定の共通化
- (11) その他現地事情・ニーズの調査・情報収集・交換・共有

4. プラットフォームの構成・組織のあり方

以上